

# 新規上場申請のための有価証券報告書

( I の部) の訂正報告書

株式会社テクノロジーズ

**【表紙】**

**【提出書類】** 新規上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)の訂正報告書

**【提出先】** 株式会社東京証券取引所  
代表取締役社長 山道 裕己 殿

**【提出日】** 2023年1月10日

**【会社名】** 株式会社テクノロジーズ

**【英訳名】** TECHNOLOGIES, Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 良原 広樹

**【本店の所在の場所】** 東京都中央区東日本橋二丁目7番1号フロンティア東日本橋5階

**【電話番号】** 03-6432-7524

**【事務連絡者氏名】** 取締役経営管理部長 宮内 駿

**【最寄りの連絡場所】** 東京都中央区東日本橋二丁目7番1号フロンティア東日本橋5階

**【電話番号】** 03-6432-7524

**【事務連絡者氏名】** 取締役経営管理部長 宮内 駿

1 【新規上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)の訂正報告書の提出理由】

2022年12月16日付をもって提出した新規上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)の記載事項のうち、「第一部 企業情報 第2 事業の状況 3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析 (2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容 ③ 経営成績の分析」、「第一部 企業情報 第4 提出会社の状況 4 コーポレート・ガバナンスの状況等 (2) 役員 の状況」の記載に一部誤りがありこれを訂正するため、新規上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】	1
第2 【事業の状況】	1
3 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】	1
第4 【提出会社の状況】	3
4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】	3

3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_ 罫で示してあります。

## 第一部 【企業情報】

### 第2 【事業の状況】

#### 3 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

##### ③ 経営成績の分析

(訂正前)

第9期第3四半期連結累計期間（自 2022年2月1日 至 2022年10月31日）

(売上高)

当第3四半期連結会計期間における売上高780,119千円となりました。売上高の分析・検討内容につきましては「第2 事業の状況 3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析 (1) 経営成績等の状況の概要 ①経営成績の状況」に記載のとおりであります。

(売上原価、売上総利益)

当第3四半期連結会計期間における売上原価は、423,777千円となりました。主要費目は外注費であります。

以上の結果、売上総利益は356,341千円となりました。

(販売費及び一般管理費、営業利益)

当第3四半期連結会計期間における販売費及び一般管理費は、241,711千円となりました。主要費目は人件費（役員報酬を含む）であります。

以上の結果、営業利益は114,629千円となりました。

(経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益)

当第3四半期連結会計期間における経常利益は、115,993千円となりました。これは主に、事業復活支援金4,000千円の発生によるものであります。

当第3四半期連結会計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は、44,902千円となりました。これは主に、第1四半期において顧客の民事再生手続開始申立により、発生していた売上債権に対して貸倒引当金繰入額27,500千円、当該顧客の受注案件に対して開発を行っていた仕掛品の金額について棚卸資産評価損を15,954千円の計上を行ったことによるものであります。

(訂正後)

第9期第3四半期連結累計期間（自 2022年2月1日 至 2022年10月31日）

(売上高)

当第3四半期連結累計期間における売上高780,119千円となりました。売上高の分析・検討内容につきましては「第2 事業の状況 3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析 (1)経営成績等の状況の概要 ①経営成績の状況」に記載のとおりであります。

(売上原価、売上総利益)

当第3四半期連結累計期間における売上原価は、423,777千円となりました。主要費目は外注費であります。

以上の結果、売上総利益は356,341千円となりました。

(販売費及び一般管理費、営業利益)

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は、241,711千円となりました。主要費目は人件費（役員報酬を含む）であります。

以上の結果、営業利益は114,629千円となりました。

(経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益)

当第3四半期連結累計期間における経常利益は、115,993千円となりました。これは主に、事業復活支援金4,000千円の発生によるものであります。

当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は、44,902千円となりました。これは主に、第1四半期において顧客の民事再生手続開始申立により、発生していた売上債権に対して貸倒引当金繰入額27,500千円、当該顧客の受注案件に対して開発を行っていた仕掛品の金額について棚卸資産評価損を15,954千円の計上を行ったことによるものであります。

## 第4 【提出会社の状況】

### 4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

#### (2) 【役員の状況】

##### ① 役員一覧

男性7名 女性一名(役員のうち女性の比率-%)

(訂正前)

役職名	氏名	生年月日	略歴		任期	所有株式数 (株)
代表取締役社長	良原 広樹	1982年7月2日	2006年4月 2010年10月 2010年12月 2014年8月 2019年6月	株式会社ガイア 入社 同社 副社長就任 同社 取締役副社長就任 株式会社札幌ガイア 取締役就任 株式会社ガイア・ビルド 取締役就任 株式会社トポスエンタープライズ 取締 役就任 当社設立、代表取締役社長就任(現任) 株式会社Cotori 取締役就任	(注) 3	1,449,600
(省略)						
監査役	磯 巧	1965年10月13日	1990年4月 1998年10月 2002年5月 2014年2月 2014年9月 2018年1月 2018年5月 2020年2月 2020年12月	株式会社富士総合研究所(現みずほ総合 研究所) 入所 朝日監査法人(現有限責任あずさ監査法 人) 入所 公認会計士登録 株式会社カナミックネットワーク 入社 同社 取締役管理部部长就任 磯巧公認会計士・税理士事務所開業 代 表就任(現任) 株式会社フォーラムエンジニアリング 執行役員就任 当社 監査役就任(現任) アルファ監査法人 パートナー就任	(注) 4	—
監査役	太田 祐司	1983年1月22日	2006年4月 2008年3月 2011年8月 2015年9月 2020年2月 2021年9月	有限会社はなぶさ 入社 株式会社レインズインターナショナル 入社 アルプス食品株式会社 入社 同社 代表取締役社長就任(現任) 当社 監査役就任(現任) 株式会社Life is 代表取締役就任(現 任)	(注) 4	—
計						1,711,200

(以下省略)

(訂正後)

役職名	氏名	生年月日	略歴		任期	所有株式数 (株)
代表取締役社長	良原 広樹	1982年7月2日	2006年4月 2010年10月 2010年12月 2014年8月 2019年6月	株式会社ガイア 入社 同社 副社長就任 同社 取締役副社長就任 株式会社札幌ガイア 取締役就任 株式会社ガイア・ビルド 取締役就任 株式会社トボスエンタープライズ 取締役就任 当社設立、代表取締役社長就任(現任) 株式会社Cotori 取締役就任	(注) 3	1,449,600
			(省略)			
監査役	磯 巧	1965年10月13日	1990年4月 1998年10月 2002年5月 2014年2月 2014年9月 2018年1月 2018年5月 2020年2月 2020年12月	株式会社富士総合研究所(現みずほ総合研究所) 入所 朝日監査法人(現有限責任あずさ監査法人) 入所 公認会計士登録 株式会社カナミックネットワーク 入社 同社 取締役管理部部長就任 磯巧公認会計士・税理士事務所開業 代表就任(現任) 株式会社フォーラムエンジニアリング 執行役員就任 当社 監査役就任(現任) アルファ監査法人 パートナー就任(現任)	(注) 4	—
監査役	太田 祐司	1983年1月22日	2006年4月 2008年3月 2011年8月 2015年9月 2020年2月 2021年9月	有限会社はなぶさ 入社 株式会社レイズインターナショナル 入社 アルプス食品株式会社 入社 同社 代表取締役社長就任(現任) 当社 監査役就任(現任) 株式会社Life is 代表取締役就任(現任)	(注) 4	—
計						1,711,200

(以下省略)